

かみふらの 議会だより

NOナウW

97.7.25

No 15

駅前にあふれる自転車を
駐輪場建設で環境整備



● 自転車振興

など 4議員が一般質問

7
〜
10

● 約12億円のゴミ焼却施設

工事請負
契約を可決

5

● 駅前駐輪場の建設予算を可決

2

駅前駐輪場の建設予算を可決

6月定例会は6月19日に一般質問を行いました。20日に駅前駐輪場建設費などの補正予算や行政手続条例など条例の制定改廃の審議を行い全議案、原案可決しました。また、著作物の再販制度維持の要望意見など国の機関への意見書3件を可決しました。

2億6千500万円の補正予算

一般会計の補正予算は、駅前駐輪場の建設、旧白銀荘の取壊し費用、保養センターの水確保のための貯水槽建設や、農道橋の架換費用、東中中学校の屋根全面

算を質疑し可決しました。

質疑から

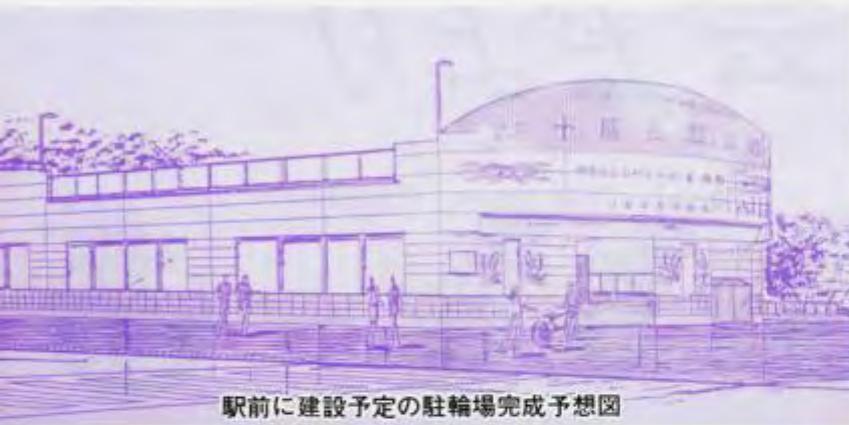
問 取壊しの内容は、**商工観光課長** 当初は全体取壊しだったが、昭和7年の建設部分は、雪の結晶の研究や宮様が宿泊するなど標高も高い場所にあるので文化的な価値を調査したい。

問 古くて現状保存は難しいので、国の費用で維持すべきではないか。

企画課長 国や道へ保存の働きかけをしたい。

問 古いから壊すことで建てたのではないのか。

町長 基本的には壊す。文化的遺産としての保存を環境庁が模索しているので調査する。



駅前に建設予定の駐輪場完成予想図

自転車約460台を収容

建設予算は5,500万円
用地費含め総額6,960万円

駅前駐輪場は現在の場所570㎡に約5千500万円の建設費で、本年9月の完成を予定しています。費用は財団法人自転車普及協会から2千万円の補助を受け約460台の自転車が駐輪できます。用地費は約1千600万円、JRが所有しているため、町土地開発公社が先行取得し、後で町が買取ります。質疑では1階から屋上利用の2階建てへ変更した理由などが質され、答弁では補助基準の変更や市街地整備の理由が説明されました。

旧白銀荘は解体

一部は文化的価値を調査



一部を残し取り壊しが進む旧白銀荘

吹上温泉の旧白銀荘は、保養センターが完成したことから、その廃止条例と解体費用200万円などの補正予



6月定例会における本会議の様子

視点

議案の審議

5件、延べ15人が質疑

議案の名称	提案者	質疑者
平成9年度一般会計補正予算	町長	6人
同 国民健康保険特別会計 //	//	0
同 簡易水道特別会計 //	//	0
同 老人保健特別会計 //	//	0
同 公共下水道特別会計 //	//	0
同 水道事業(企業会計) //	//	0
行政手続条例(新)	//	2
軽費老人ホーム設置条例(新)	//	5
町墓地の設置条例(条文改正)	//	0
重度心身障害者及び母子家庭の医療費助成条例(条文法律名改正)	//	0
乗合自動車条例(里仁線改正)	//	0
簡易宿所条例(旧白銀荘廃止)	//	0
ヌッカクシフラヌイ川砂防工事請負契約	//	0
ゴミ処理施設及びリサイクルセンター建設工事請負契約	//	0
日の出公園新設工事(オートキャンプ場)請負契約	//	1
議員の国外派遣に関する決議	議員	0
著作物再販制度維持の要望意見	//	1
北海道開発体制に関する要望意見	//	0
郵政三事業現行体制堅持の要望意見	//	0

提案は19件

6月定例会では19件の議案を20日に審議しました。質疑は5件の議案に延べ15人が行いました。特に一般会計補正予算と軽費老人ホーム設置条例の内容に質疑が集中しました。

議案は18件を簡易採決、1件を起立採決し、いずれも原案どおり可決しました。審議議案は次の表ですが、町長提案の議案は15件、議員からの提案は4件でした。また、本会議で審議する

前に、あらかじめ提案者から所管する各常任委員会から内容が協議されています。なお、簡易採決とは反対がないと予想される場合の表決方法です。議案に対し反対のときは、質疑の後に反対、賛成の討論を行い採決します。

許認可の基準が公に

行政手続条例を可決

行政手続条例は町が行う処分、行政指導及び届出に
関する手続きに関し、共通
事項を定めたもので、具体
的な事例や内容の質疑を行
い原案を可決しました。

これまでは、許認可など
の処理過程が不明確との指
摘がありました。条例施行
のされる本年10月1日か
らは申請の際の申請基準が
具体的に定められ、公にさ
れます。

質疑では公民館の使用申
請に対する審査日数が質さ
れ、関係課長から2日程度
で許可の判断がされると答
弁しました。



条例によって申請基準が公に

入居条件に質疑が集中

軽費老人ホームの設置条
例を原案可決しました。

名称は「ケアハウスかみふらの」で、親しみある愛
称名を募集することにして
います。施設の入居は本年
12月からで、入居定員は30
名です。

質疑の概要

問 利用料を減免する場合
とはどのようなときか。
また、給食は委託となる
のかどうか。
助役 減免はあらかじめ想
定していない。



里仁線のバス 経路が変更

里仁線のバス経路を変更
するための、乗合バス条例
の一部改正条例を原案可決
しました。経路は草分地区
の西4線北29号を経由する
とともに、「平吹前」停留所
が新たに設置されました。

問 再委託は違法にならない
のか。
助役 一部は再委託できる。
問 入居条件で収入がなく
ても資産のあるものはどう
なのか。
町民課長 資産に関係なく、
収入によって料金が決定さ
れる。

問 収入だけでの算定では
おかしいのではないか。
助役 収入は国の基準に従
う。細部は委託先と協議す
る。

おもな 補正予算

福祉センター前
3千万円を追加

福祉センター前通りの改
修工事のための費用として
3千万円を追加しました。

質疑で工事内容が聞かれ、
都市計画課長から、当初予
算4千万円と合わせ7千万
円の事業費で、8メートル
の工事と用地買収補償など
を行うと答弁説明しました。

東中中の屋根
改修1千20万円

東中中学校の屋根を全面
改修するために、新たに1
千20万円を追加しました。

質疑で経過年数などが聞
かれ、管理課長から20年が
経過し少しずつ雨漏りがし、
本年3月に状態が悪くなっ
たために、新規に追加した
と答弁説明しました。

農道橋の架換
4千570万円

江幌地区の白井地先の農
道橋が河川の改修によって、
架換することになり、新規
に4千570万円を追加しまし
た。幅員は4メートル。

軽費老人ホームの名称は
「ケアハウスかみふらの」
～愛称募集し12月から入居～



完成が間近の軽費老人ホーム

5000万円以上の工事は条例で議会の議決が必要となっています。

工事 請負契約

6月定例会議会で3件の工事
請負契約を議決しました。

□ ゴミ処理施設・リサイクルセンター

2カ年 12億円を投入

ゴミ処理施設とリサイクルセンターは日新地区に完成している最終処分施設の隣りに建設するもので、工事期間は2カ年です。ゴミ処理施設は1日8時間稼働で15トンのゴミを焼却します。リサイクルセンターは破碎設備と圧縮設備によって、1日5時間稼働で4.9トン进行处理します。

▽契約金額 12億645万円
▽契約会社 日立金属㈱

質疑

実績や
ダイオキシンは？

問 契約会社は近くでの納入実績がないのでないか。また、機械の製造場所やダイオキシンの規制問題などが疑問なため、入札に参加させた理由を説明願いたい。

入札の際に、最低価格を設定しないのは問題があるのでないか。

保健課長 道南の南茅部町に平成5年度納入している。機械の製作は埼玉県の熊谷工場で行っている。入札参加業者の選考は内部に機種選考委員会を設置し、ダイオキシンが厚生省の基準5ナノ（1ナノは10億分の1グラム）以下で、国内で生産している5社を選考した。

総務課長 最低価格は各業者ごとに機械が違い、仕様書発注となるので設けていない。



年次計画で進むオートキャンプ場

オートキャンプ場

コテージに着手

日の出公園に建設のオートキャンプ場の建設工事を可決しました。平成12年度の完成を目指し、本年度はコテージの基礎や電気、排水工事などをを行います。

▽契約金額 6千657万円
▽契約会社 ㈱アラタ工業

又ツクカクシ フラノ川を改修

演習場の障害防止工事として、又ツクカクシフラノ川砂防工事を可決しました。延長は148メートル、帯工、床固工など土砂災害を防止します。

▽契約金額 2億2千48万円
▽契約会社 ㈱アラタ工業

議員の国外派遣を決議

議会では議員を欧州のイス・フランスなど4か国へ研修派遣することを6月定例会議で決議しました。期間は8月27日から9月8日までの13日間です。議員研修の費用は旅費の7割を町費で負担します。

要望意見を可決

3件を国などへ送付

著作物の再販制維持

著作物の再販制度維持を求める要望意見を可決し、内閣総理大臣、公正取引委員会へ送付しました。

北海道開発体制の充実

国の行政改革会議で検討されている、北海道開発体制の充実強化に関する要望などへ送付しました。

郵政三事業の堅持

行財政改革の議論の中で、郵政三事業の現行経営形態の堅持に関する要望意見を可決し、内閣総理大臣、大蔵大臣、郵政大臣、総務庁長官などへ送付しました。





◀毎年開催されるツールド北海道



梨澤議員

Q、自転車によるイベントを！

A、条件を検討協議する。

日本自転車普及協会からのイベント要請について

問 昨年5月、日本自転車普及協会に上富良野駅前駐輪場建設の依頼をし、その後の経過を見守ってきたところ、本年4月4日に北海道でただ一つ上富良野町に内定が下り、早速自転車普及協会旭川事務局長を訪問しお礼を申し上げた。

(協会からの補助金2千万円は6月定例議会補正予算収入の所で確認)そこで事務局長と町おこしの話となり、イベントとして「ヒルクライム」をやって欲しいとの要望が出された。

内容は町内某地点から十勝岳登山道入口駐車場までを自転車で競う競技のほか一輪車、マウンテンバイク等種々ある。時期としては来年8月下旬から9月上旬頃とのことである。

ちなみに豊富町の自転車祭には新聞社8社、テレビ6社の報道が入っており、町おこしには最適と思うの

で町長の考えを聞きたい。

町長 自転車競技も最近サイクルスポーツとして体力健康の増進と自然愛好を背景として普及の傾向にある。

自転車競技「ヒルクライム」の要請があった場合はコースその他の諸条件を十分検討のうえ協議する。

問 上富良野はどこにも負けない景勝の地、町内外から百景を応募し自転車観光ができるように標示標識を明示し、観光巡回コースを設定してはと思うが町長の考えを聞きたい。

町長 当町における景勝地巡りのコース設定、案内標識の必要性は十分認識しているが、各種の条件整備が必要であり今後の課題として内容の検討を行う。



景勝地の深山峠

ツールド・北海道の支援内容は

問 9月19日、ツールド・北海道第5ステージ富良野市上富良野町東神楽町までの105kmの競技支援の要請があったと思うが支援内容について聞きたい。

町長 本町の支援は、道々上富良野旭中富良野線から

道々吹上上富良野線の吹上温泉を経由して美瑛町にコース設定がされており、主催者から「コース整理員」の配置及び「地元色豊かな賞品」の提供の要請があり、協力することとしている。

景勝地巡りのコース設定を

問 新町3丁目1番通りへ至る町道が2本が未舗装である。町長の考えを聞きたい。

町長 新町3丁目1番通りの未舗装区間60メートルは道々吹上線の取付部として土木現業所と協議を進める。2番通りについては年次計画で検討する。

表彰を広く範囲にせよ

問 町を代表する道民スポーツ大会への永年参加者及び体育協会未加入者の全道大会以上での優秀成績者は表彰の対象外なのか、教育長の考えを聞きたい。

教育長 推薦依頼書に規則等の趣旨を明記するなど広範囲に推薦をいただけるよう改善に努めたい。

出稼先訪問を実施せよ

訪問をすることについて町長の考えを聞きたい。

町長 出稼者数は約50名、企業先は不明であり現在まで訪問はしていない。現状では難しいが今後の検討課題としたい。

町道舗装を早急に

問 新町3丁目1番通りへ至る町道が2本が未舗装である。町長の考えを聞きたい。

町長 新町3丁目1番通りの未舗装区間60メートルは道々吹上線の取付部として土木現業所と協議を進める。2番通りについては年次計画で検討する。

表彰を広く範囲にせよ

問 町を代表する道民スポーツ大会への永年参加者及び体育協会未加入者の全道大会以上での優秀成績者は表彰の対象外なのか、教育長の考えを聞きたい。

教育長 推薦依頼書に規則等の趣旨を明記するなど広範囲に推薦をいただけるよう改善に努めたい。



◀単独事業で工事中の草分の歴史広場



小野忠議員

Q、単独事業を実施せよ！

A、制度を活用し推進する。

財政運営の基本方針は

問 本町は投資的事業を行う場合、補助制度のある事業を優先しているのが実態である。従来の補助金依存

行政が事業執行の優先度を左右し、自主的財政運営を

阻害することはなかったか。町長の財政運営に取り組む

基本姿勢について伺いたい。町長 投資的事業に充当で

きる一般財源は全体の10%程度で財源の不足分につい

ては補助金制度や有利な起債制度を最大限に活かすこ

とにより、事業の推進を図っている。

総合計画を基本とし補助事業に偏ることのないよう

バランスを保ち事業の執行を図っていききたい。

単独事業の推進をせよ

問 政府の方針として自主的、主体的な地域づくりの

推進と生活者、消費者の視点に立った社会資本整備を

図るため、地方債を活用し補助金依存でない単独事業

の積極的推進を提唱してい

るので積極的に取り入れるべきと考えるが、町長の基本的姿勢を伺いたい。

町長 補助事業は、一定の規制や制約があり型にはま

った事業の執行になること

から国の補助を受けずに自ら計画、実行し、地域の実

情に即した個性的で魅力ある町づくりの施策が進めら

れることを目的とした起債事業が創設されている。こ

の制度は事業の種類によつては将来の元利償還金の一

部が地方交付税に導入され財政措置が図られる。今後

もこの制度を活用するなどして単独事業の推進を図っ

ていきたいと考えている。

財政指数の改善を

問 財政指数は本町の場合3年前、5年前と比較する

と年々悪化してきており、将来に不安はないのか。

町長 財政力指数は地方交付税の基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値で財政上の能力を示すもの

で本町の財政力指数は、平成7年度、0・237、平成8

年度、0・242で、1に近い

ほど財源に余裕があることになり、若干であるが良好

方向に向いてきている。

問 経常収支比率の改善策はないのか。経常収支比率

は年々増加しており将来80%を超え、90%に近くなり

財政運営が破綻することが予測されるので、何らかの

改善策はないのか。

町長 財政に弾力性があるかどうかを示す数値で一般的

には町村において70%から75%が望ましいとされて

いる。本町の経常収支比率は平成7年度は78・6%、

平成8年度は78・1%になる見込みで町税、地方交付

税など一般財源が伸びず横ばいに対して、人件費、公

債費などの義務的経費が増加し、年々少しずつ上昇の現状にある。

問 高い起債制限比率で将来の財政運営に問題はない

のか。

町長 公債費の元利償還経

費から地方交付税に特別に算入された部分を差し引いた一般財源に占める公債費

の割合を算出したもので、本町の起債制限比率は、12

・8%、平成8年度は13・1%になる見込みで、極めて

厳しい財政状況にあり健全財政を維持することが重要な課題と考えている。

行政監査の実施は

問 行政監査を実施しない理由はなぜか。

監査委員 監査の必要性は十分に認識しており、平成9年度中にはテーマを決定し行政監査を進めたい。

監査体制の整備は

問 監査委員の常勤制はどのように考えているのか。

監査委員 現段階で常勤制は必ずしも必要と考えてはいない。

問 専任補助職員を配置する必要性は考えているか。
監査委員 一応の監査体制は整備されていると考え、今後の動向など見据え必要



米沢議員

◀現在週2回実施の一般ゴミの回収



Q、ゴミの収集回数を増やせ!

A、現行回収の中で工夫したい。

ゴミの収集回数の増を

問 月一回の空きビン、空き缶回収では、家庭内に保管する時間が多くなるので改善策として、回収ボックスの設置や収集回数を増やしてはどうか。

町長 現行方式の回収の中で、回収日などの周知について工夫したい。

入所できない乳幼児対策の対応はどのように

問 保育所は、母親が働き続ける限り欠かすことのない施設であり、現在17名の入所できない乳幼児がいるのは、児童福祉法の精神に反するものであり、今後の対応はどうするのか。
町長 施設の収容能力の問題もあり、対応策を検討したい。

再質問 親が安心して預けられる保育所の環境を整備するのが行政の義務であり、現状を放置することは許されないと考えるが、対応はどうか。
町長 民間でも受入れた

いと聞いており、今後検討したいが厳しい状況にある。

再質問 美瑛町の保育料は3歳未満児で最高3万4千



今年度は全員が入所できなかった保育所（参観日での給食の様子から）

保育料の引き下げを

問 町は、国の徴収基準に近づけるとしているが、その結果、3歳未満児で最高6万7千円、3歳以上児で最高3万3千円にもなり、

保育料が高すぎるといふ声があるのも当然であり、保育料金の引下げをするべきではないか。
町長 町の財政負担も多いことから国の動向を見て検討したい。

保育料は引き下げない。

町長 町の財政負担も多いことから国の動向を見て検討したい。

敬老バスの増を
問 敬老バス制度は、70歳以上の高齢者の方を対象としており、その対象路線を

円で、当町の保育料がいかに高いかが分かるが、町長も高いと思わないか。
町長 認識しているが、国の基準の85%に設定したい。
再々質問 町長も高いと認めているのであれば、引き下げるべきではないか。
町長 国の85%に設定したい。

住宅改造支援の制度
創設を
問 高齢者、障害者の方を介護する家庭では、少しでも快適に暮らして欲しいと思うから、住宅を改善するなどしているが、町独自の住宅改善支援制度を創設してはどうか。
町長 町では、道の住宅整備資金を活用してもらうようにする。

問 町内において、病気の回復と社会復帰を願って開設された、精神障害者共同住居「ふれあい荘」があるが、運営においては多くの費用が必要であり、町としても財政的、精神的支援が必要と考えるがどうか。
町長 現在対応については検討中である。

富良野、旭川間までに拡大して欲しいとの声があるので、対応してはどうか。
町長 利用対象区域を拡大する考えはない。
精神障害者共同住居への支援を



清水議員

◀町道交差点と鉄道が交差する北27号踏切



Q、町道北27号交差点の改良を！

A、J R と協議し早く対応する。

町道北27号交差点の改良を

問 北27号西道路と西1線道路の交差点は、J R の踏切とが重なり踏切部分の幅員も狭く踏切内が鍵型で通行に支障をきたし、非常に危険である。

交差点改良及び踏切改良について対策を伺いたい。

町長 用地及び補償等の課題があり、今後J R 及び用地関係者と実現に向け協議を行い、1日も早く対応ができるように推進をしていきたい。

町財政の健全化と行政改革の実施を

問 今日、バブル崩壊後の身動きも出来ない様などん底の経済状況下、政府は財政構造改革推進方策の最終報告を6月3日に決定、その内容は公共投資予算98年度7%削減、政府開発援助10%減、一般歳出0.5%減、

地方財政への影響は必至と考えられる。そうした中で町財政は極めて厳しい状況

下にあり、町財政の健全化、行政改革に対する新理事者の手腕に住民は大いなる期待を寄せている所であり、町長は前回の質問で財政は充分認識し、行政改革の早期実施、プログラムの推進計画を策定し取り組むと答えたが、経過と対策について具体的に伺いたい。

町長 行政改革大綱に沿って、現在、その具体的な改革指針となる実施計画案の検討を進めているところで、行政改革推進本部会で、職員からの提案事項、改善策の効率性や実施の可能性について協議し、できるだけ早い時期に、実施計画案を策定する。

再質問 内容的に非常に不満に感じるが、町長は、若さと努力と実行を信念に行政に当たると言ったが、尾岸カラーが出ていない、最近住民の間では期待から失望に変わりつつあり、指針を明示されたい。

町長 行政改革、総合10カ

年計画等々の推進の中で、私なりのカラーが出てくるような対応を充分考えて行きたいと思っているのので理解願いたい。

高齢化と少子化対策を

問 少子化は、すべての面で社会に及ぼす影響は多大であり、その結果、児童・青少年を取り巻き地層が軟弱化し心身をむしばみ現在の社会環境を生み出す大きな一因をなしている。

高齢化と少子化は密接な関係にあり、そうした面から高齢化対策の最も根本的対策は少子化防止であり、行政が最も優先して取り組まなければならない施策であるのでその対策を伺いたい。

町長 子供を産み育てる環境を整え、諸問題に的確に対応し、きめ細かい施策が必要と認識しているが、全国的な問題でもあり、国や道、他市町村等の動向を把握しながら、対応策について検討を進めたい。

再質問 前回と同じ答弁で

は納得できない。他市町村では、既に施行し取り組んでいる。他の動向を見ながらという手ぬるい状況ではないので、明確な回答を願いたい。

町長 議員同様に私自身も心配しており、種々の中で気を配っている。町としても最大限の対応を図っているかなければならないと思っている。

スキー場などの建設を

問 当町は管内で最もスポーツの盛んな町であり、全道・全国大会に優秀選手を輩出しているが、スポーツ施設がまだ不足している。

特にスキー場・クロスカントリースキーコース(夏季はランニングコース)、陸上競技場の建設は関係者から強い要望の声があるが町長の考えを伺いたい。

町長 当面、既設のコース及び施設を利用してもらい、住民のニーズ・財政的な問題も含め、今後総合的に検討していく。



久保田 和子 夫人

夫人からのひとこと

議員となって、最初はとまどいもあったようです。

60余年の人生経験を生かし、皆様のご意見を聞き、行政とのかけ橋役となって、町の将来のため全力で頑張りたいと願っています。役職に就くようになってから、会合の席が随分と増え、タバコやお酒の飲みすぎによる健康が一番の気がかりです。体に気をつけてください。

中川

一男 議員



中川 一男 (なかがわ かずお)
会社員。昭和21年4月26日、
当町で生まれる。
議会では総務常任委員長、
議会運営委員。

久保田英市議員は、東中で稲作中心の農業を営み、現在は後継者が立派に活躍しています。

昨年から東中土地改良区理事長となり公職などに忙しい毎日です。

私の抱負 農業を取り巻く環境は厳しさを増していますが「食料の大切さ」に対し、都会の人たちが理解を示しつつあることは一つの光明と考えます。これからは、若い人、特に女性にとって魅力ある農業と、環境にやさしい豊かな農村づくりに努力していきたい。

趣味 旅行

好きな言葉

「信頼・協調・魅力」

議員の横顔

中川一男議員は、深山峠で食堂を経営しています。町の商工青年部長を5年経験し、今年5月に商工会の会長に就任しました。

41歳で議員に当選し、持ち前の行動力を発揮し活動しています。

現在議員歴は3期。

趣味 仕事一筋

特技 演説

好きな言葉 「一所懸命」

久保田

英市 議員



久保田 英市 (くぼた えいいち)
農業。昭和9年1月7日、
当町で生まれる。
議会では産業建設常任委員、
串内草地組合議員。

私の抱負 農業、商工業をはじめとする町の産業振興を図るとともに、所得を増やし町の発展に命をかけて尽くしたい。

開基百年、21世紀の町づくりに向け町民とともに頑張ります。



中川 文子 夫人

夫人からのひとこと

亭主閑白で、まずまず忙しい人です。

議会の“窓”

2日間勉強しました

7月3日と4日の2日間、議員会の研修を行いました。内容は地方分権などの時局の講演を札幌市で聞くとともに石狩市と江別市の先進施設を視察し、理解を深め研鑽に努めました。



全道から集まった全道議員研修会

7月3日に全道議員研修会で「分権型社会を目指して」と題し、国の地方分権推進委員で前鷹栖町長の小林勝彦さんから地方分権の内容などが講演されました。また、「行財政改革と日本の進路」と題し、政治評論家の三宅久之さんから世界における日本の役割などが講演されました。

7月4日には当議会独自で石狩市のホクレン野菜センターを視察しました。いもなどのパッケージやカット野菜の工場で年間約25億円を扱い全道規模でした。また、江別市のセラミックアートセンターでは、市が焼き物とかかわりの深いことから陶芸の里計画の第一歩として建設しました。



ホクレンの野菜センターを視察する議員

吉岡議員25年表彰

吉岡光明議員が北海道町村議会議長会から議員25年の表彰を受けました。吉岡議員は昭和34年に初当選し、現在まで7期活躍しています。



表彰を受けた吉岡議員

あなたの意見を聞かせてください ～議員定数検討委員会～

議会では議員定数適正検討特別委員会を設置し、議員定数を審議しています。

この度、次により全町民を対象に懇談会を開催します。

参加していただき、皆さんの意見を聞かせてください。

8月21日(木) 公民館

(富町1丁目)

(いずれも夜7時から)

8月22日(金) 社教センター

(緑町1丁目)

編集後記

6月定例会では旧白銀荘の宿泊に関する条例が全面的に廃止、一方、軽費老人ホーム設置条例が新設されました。また通学、通勤者待望の駅前駐輪場の建設も決定しました。これを突破口として駅前美化、商店街活性化、ひいては町の活性化にもつながればとも考えるところです。

7月3日に全道議員研修会に参加しました。行財政改革と地方分権についての話でした。改革(規制緩和)は国・道のみにとどまらず、わが町にも大きな波となって押し寄せてくることでしょう。今年9月は選挙から2年が経ち委員会改選となります。議会広報委員として今期は本号をもって終わりとなります。

「いしずえ百年夢元年」いませすすまん一世紀(百年讃歌より)

皆様の良い開基百年を (梨澤 記)



- 委員長 青柳輝義
- 副委員長 梨澤節三
- 委員 佐藤政幸
- 委員 西村昭教
- 委員 仲島康之
- 委員 小野 忠

議会の傍聴は自由です！ 当日、受付で名前などを書くだけです。



この広報紙は再生紙を利用しています。